



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 住友ゴム工業株式会社

コード番号 5110 URL <http://www.srigroup.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 池田 育嗣

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 河野 隆志

TEL 078-265-3000

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	531,985	6.4	42,964	△1.7	40,582	△3.0	24,746	7.5
24年12月期第3四半期	499,961	6.9	43,714	48.8	41,818	58.0	23,020	67.6

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 58,261百万円 (122.5%) 24年12月期第3四半期 26,189百万円 (336.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	94.33	—
24年12月期第3四半期	87.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第3四半期	796,062	317,892	36.5
24年12月期	737,528	271,102	33.1

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 290,534百万円 24年12月期 244,164百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	10.00	—	20.00	30.00
25年12月期	—	15.00	—		
25年12月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	770,000	8.4	76,000	9.0	71,000	5.4	42,000	18.5	160.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期3Q	263,043,057 株	24年12月期	263,043,057 株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	714,019 株	24年12月期	710,059 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期3Q	262,330,980 株	24年12月期3Q	262,334,798 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、当社及び当社グループの事業をとりまく様々な要因の変化により、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、四半期決算短信、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成25年1月1日～平成25年9月30日)の世界経済は、米国においては引き続き緩やかな景気回復傾向が見られ、欧州においてもドイツや英国では景気の持ち直しの動きが見られるようになりました。中国、アジアを中心とする新興諸国においても、緩やかながらも景気の拡大傾向が継続しており、世界景気は総じて底堅く推移しました。

わが国経済につきましては、輸出や個人消費が持ち直しており、企業収益の改善や設備投資の増加など、景気回復に向けた動きも確かなものとなってきました。

当社グループを取り巻く環境につきましては、天然ゴム相場が引き続き低位で安定的に推移したことに加えて、為替の円安による輸出環境の改善がありましたものの、海外での需要は力強さに欠ける状況で推移しました。

このような情勢のもと、当社グループは、2020年を目標年度とする長期計画「VISION 2020」の実現を目指し、事業の成長と収益力の向上に向けて様々な施策を実施してまいりましたが、主力のタイヤ事業における海外市販市場での需要の低迷と競争の激化により、引き続き厳しい状況で推移しました。

この結果、当社グループの連結売上高は531,985百万円(前年同期比6.4%増)、連結営業利益は42,964百万円(前年同期比1.7%減)、連結経常利益は40,582百万円(前年同期比3.0%減)、連結四半期純利益は24,746百万円(前年同期比7.5%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(タイヤ事業)

タイヤ事業の売上高は、460,883百万円(前年同期比6.4%増)、営業利益は38,521百万円(前年同期比0.3%増)となりました。

国内市販用タイヤは、最上の静粛性を追求した低燃費タイヤ「ビューロ VE303」や、低燃費タイヤブランド「エナセーブ」の高い環境性能をトラック・バス用タイヤにも拡大した「エナセーブ SP688」を発売するなど、低燃費タイヤを中心に拡販と販売構成の改善に努めたことなどにより、売上高は前年同期を上回りました。

国内新車用タイヤは、低燃費タイヤを中心とする高付加価値タイヤの拡販を進めましたが、国内自動車生産台数が前年同期を下回ったことにより販売数量が減少したため、売上高は前年同期を下回りました。

海外市販用タイヤは、アジアや中南米では順調に販売を伸ばしましたが、競争が激化している北米や、市場が停滞している中近東、天候不順で夏タイヤの需要が停滞したロシア等販売数量が減少しました。

一方で為替が円安傾向で推移したため、売上高は前年同期を上回りました。

海外新車用タイヤは、当社が生産拠点を有する中国、タイ、インドネシアにおいて自動車生産台数が前年同期を大きく上回るなか順調に販売を伸ばし、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、タイヤ事業の売上高は前年同期を上回りました。

(スポーツ事業)

スポーツ事業の売上高は、47,518百万円(前年同期比3.9%増)、営業利益は2,500百万円(前年同期比36.5%減)となりました。

国内市場は、好天にも恵まれてゴルフ場入場者数は前年同期を上回りましたが、海外市場では、天候不順や欧州の景気低迷により力強さに欠ける状況が続きました。

このようななか、国内市場においては、ゴルフボールでは革新的な非円形ディンプルを採用した新商品「ゼクシオ XD AERO(エックスディー・エアロ)」が好調に推移しました。しかしながら、ゴルフクラブでは主力商品「ゼクシオセブン(=7代目ゼクシオ)」が発売2年目のため販売が減少し、その他の商品も伸び悩んだため、国内販売全体としては低調に推移しました。

海外市場においては、米国では「クリーブランドゴルフ」のウェッジクラブは引き続き好調に推移し、韓国では「ゼクシオ」シリーズのゴルフクラブが販売を伸ばしました。

以上の結果、スポーツ事業の売上高は前年同期を上回りました。

(産業品他事業)

産業品他事業の売上高は、23,583百万円(前年同期比11.5%増)、営業利益は1,935百万円(前年同期比43.4%増)となりました。

戸建て住宅向け制振装置「ミライエ」を拡販したことや、プリンター・コピー機用精密ゴム部品や医療用ゴム栓などの高機能ゴム製品も順調に販売を伸ばしました。

以上の結果、産業品他事業の売上高は前年同期を上回りました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、796,062百万円と前期末に比べて58,534百万円増加しました。たな卸資産等の流動資産が季節要因等により13,268百万円増加し、固定資産は設備投資による有形固定資産の増加等により45,266百万円増加しました。

一方、当第3四半期末の負債合計は、478,170百万円と前期末に比べて11,744百万円増加し、有利子負債残高は、312,687百万円と前期末に比べて36,812百万円増加しました。

また、当第3四半期末の純資産合計は317,892百万円、うち自己資本は290,534百万円、自己資本比率は36.5%、1株当たり純資産は1,107円51銭となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績は、海外市販市場における販売が北米を中心に計画を下回っておりますので、通期の連結業績予想につきましては、平成25年12月期第1四半期決算発表時（平成25年5月9日）の予想を下記のとおり変更しております。

通期（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成25年5月9日）	百万円 780,000	百万円 80,000	百万円 73,000	百万円 42,000	円 銭 160.10
今回修正予想（B）	770,000	76,000	71,000	42,000	160.10
増減額（B－A）	△10,000	△4,000	△2,000	－	－
増減率（％）	△1.3%	△5.0%	△2.7%	－	－
（ご参考）前期実績	710,246	69,722	67,351	35,451	135.13

上記の予想は、発表日現在において当社及び当社グループが入手可能な情報から得られた判断に基づいており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、当社及び当社グループの事業をとりまく様々な要因の変化により、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,514	34,557
受取手形及び売掛金	162,925	152,786
商品及び製品	78,808	94,374
仕掛品	5,180	5,632
原材料及び貯蔵品	38,919	42,679
その他	38,365	40,982
貸倒引当金	△1,540	△1,570
流動資産合計	356,174	369,442
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	74,871	86,644
機械装置及び運搬具(純額)	110,660	122,293
その他(純額)	85,292	90,515
有形固定資産合計	270,824	299,454
無形固定資産		
のれん	6,413	5,744
その他	12,704	15,669
無形固定資産合計	19,118	21,414
投資その他の資産		
投資有価証券	47,905	62,950
その他	44,494	43,810
貸倒引当金	△990	△1,010
投資その他の資産合計	91,410	105,750
固定資産合計	381,353	426,619
資産合計	737,528	796,062
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	72,806	62,873
1年内償還予定の社債	10,000	20,000
コマーシャル・ペーパー	3,000	18,000
短期借入金	68,384	83,612
1年内返済予定の長期借入金	14,112	25,745
未払法人税等	15,642	2,836
引当金	7,107	10,916
その他	61,617	51,492
流動負債合計	252,671	275,476
固定負債		
社債	65,000	45,000
長期借入金	110,142	114,761
退職給付引当金	12,777	13,347
その他の引当金	162	119
その他	25,671	29,465
固定負債合計	213,753	202,693
負債合計	466,425	478,170

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	42,658	42,658
資本剰余金	38,661	38,661
利益剰余金	188,699	204,617
自己株式	△542	△549
株主資本合計	269,476	285,386
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,736	10,163
繰延ヘッジ損益	158	△1
為替換算調整勘定	△8,736	15,914
在外関係会社の年金債務調整額	△21,470	△20,928
その他の包括利益累計額合計	△25,311	5,147
少数株主持分	26,938	27,357
純資産合計	271,102	317,892
負債純資産合計	737,528	796,062

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	499,961	531,985
売上原価	323,276	337,937
売上総利益	176,684	194,047
販売費及び一般管理費	132,970	151,083
営業利益	43,714	42,964
営業外収益		
受取利息	637	744
受取配当金	228	273
持分法による投資利益	833	—
デリバティブ評価益	—	2,026
その他	2,043	1,655
営業外収益合計	3,743	4,699
営業外費用		
支払利息	3,513	3,690
為替差損	35	1,789
持分法による投資損失	—	171
その他	2,091	1,429
営業外費用合計	5,639	7,081
経常利益	41,818	40,582
特別利益		
固定資産売却益	—	607
補助金収入	500	—
特別利益合計	500	607
特別損失		
固定資産除売却損	633	421
関係会社株式売却損	—	308
減損損失	37	98
製品自主回収関連損失	521	—
特別損失合計	1,192	828
税金等調整前四半期純利益	41,125	40,361
法人税等	14,316	13,724
少数株主損益調整前四半期純利益	26,808	26,636
少数株主利益	3,788	1,889
四半期純利益	23,020	24,746

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	26,808	26,636
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49	5,484
繰延ヘッジ損益	30	△160
為替換算調整勘定	△599	21,917
在外関係会社の年金債務調整額	48	56
持分法適用会社に対する持分相当額	△48	4,326
その他の包括利益合計	△618	31,624
四半期包括利益	26,189	58,261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,349	55,205
少数株主に係る四半期包括利益	3,840	3,055

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			合計 (百万円)	調整額 (注) 1 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (百万円)
	タイヤ (百万円)	スポーツ (百万円)	産業品他 (百万円)			
売上高						
外部顧客への売上高	433,055	45,747	21,157	499,961	—	499,961
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	233	44	288	(288)	—
計	433,065	45,981	21,202	500,249	(288)	499,961
セグメント利益	38,422	3,940	1,349	43,711	3	43,714

(注) 1. セグメント利益の調整額3百万円には、セグメント間取引消去等が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			合計 (百万円)	調整額 (注) 1 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (百万円)
	タイヤ (百万円)	スポーツ (百万円)	産業品他 (百万円)			
売上高						
外部顧客への売上高	460,883	47,518	23,583	531,985	—	531,985
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10	237	69	317	(317)	—
計	460,894	47,755	23,652	532,303	(317)	531,985
セグメント利益	38,521	2,500	1,935	42,957	7	42,964

(注) 1. セグメント利益の調整額7百万円には、セグメント間取引消去等が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。